

2025年7月11日
ジェイアールセントラルビル株式会社

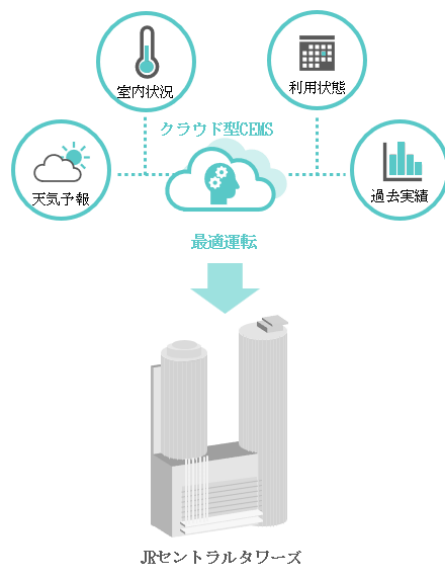
JR セントラルタワーズへの AI を活用した エネルギー管理システムの導入について

当社は、大成建設株式会社（本社：東京都新宿区、社長：相川善郎）が開発した AI を活用したエネルギー管理システムであるクラウド型 CEMS（セムス）※を JR セントラルタワーズへ導入することを決定しました。

このシステムは、周辺環境や利用状況から AI が判断して最適な運転設定を自動で行うことで、快適な環境を維持しながら省エネルギーを実現するもので、2024 年度から実証実験を開始し、一年を通じて一定の効果が確認できたことから、今般本格導入を行うこととしました。なお、既存の超高層複合ビルにおいて、空調システムを改修することなくクラウド型 CEMS の導入による省エネ運用を行うのは日本で初めてとなります。

最新技術を活用した同システムの導入により、既存ビルの価値向上を図るとともに、持続可能な社会の実現への貢献をいたします。

1. 導入時期 2025 年 12 月 15 日(月) 以降
2. 今回導入するクラウド型 CEMS の特徴



- 1 天気予報・室内状況・利用状況・過去実績データ等から AI が快適性・省エネ性の両面を考慮した最適運転を計画
- 2 既存の制御システムに接続することにより大規模な既存設備の改修を行うことなく運用改善による省エネを実現
- 3 AI が自動制御を行うことにより、今後の人員不足に対応する省人化オペレーションを実現
- 4 クラウド型により、断続的な機能向上と高度なセキュリティーを両立

※クラウド型 CEMS：

建物や地域のエネルギーの使用状況をクラウド上で一元管理・分析し、AI 等を活用して最適な制御を行うシステム。

当社は、リニューアル工事や運営改善を通じ、2050 年カーボンニュートラルの実現へ向け引き続き取り組んでまいります。